

烏帽子の会による戸隠三院と古道ウォーキング

2016年1月31日

烏帽子の会 2016年最初の例会は1月31日に「戸隠三院と古道ウォーキング」にて実施された。 J.Sさん・Miyoko.Sさん・Mieko.Sさん3人の導きにより13人にて参加。 初参加のOさん、Kさんも加わり賑やかな団体となった。 2000年の歴史を持つ戸隠神社も、上杉謙信・武田信玄の川中島合戦の際に、戸隠三院の人々は武田方に味方して上杉謙信に追われ、小川村の筏ヶ峰（いかだがみね）に移り、ここに宝光院、中院、奥の院を建て30年間法灯を守り、後に上杉景勝が戸隠三院の社殿を造営したことで現在の戸隠に戻り、その役目を終えたとされている。 現在は小川村戸隠三院跡としてひっそりと小社が祀られているだけである。 大町市役所をKさん、Wさん2台の車に分乗り8:00出発。 小川神社9:10到着、最初は雪が凍って滑りやすい舗装された道を慎重に進む。 1時間ほど歩いた後、奥の院への登り口からは50cm以上の深い雪道を歩き10:30到着。 奥の院にてお参りをしして集合写真を撮り万人塚経由で次の中院へ向かう。 中院へ向かう道も雪が深くスノーシュー隊がラッセルしその後を皆は進む。 中院には11:15到着。 ここではお参り後すぐに出発、立屋の桜の大きさに、春に桜満開の時はどれほど素晴らしいだろうかと想像しながら、昼食場所予定の展望台へ向かう。



雪深い中、奥の院へ向かう一行



奥の院の歴史を掲げた看板前での集合写真



比丘尼石看板

12:30に雪の上での昼食になり
おすそ分けでの沢山のお漬物が
回る賑やかなお昼を楽しんだ。



楽しく賑やかな昼食風景

雪に囲まれた小さな村落

昼食後は小川村役場を目指して、雪深い女坂を通っての道のり。昔は男坂
と言う道もあったそうだが、今は閉鎖されているそうである。今の世相を
反映している。女坂では少し遠回りをしたが、親切なおぼさんの道案内も
あり、15:00無事に小川村役場到着。



11km、22000歩、4時間の
歩きの疲れを「小川の湯」
にて癒し、一路大町市役所
へ。17:00に心地よい疲
れと共に皆さん家路へ向か
った。 J.Sさん・
Miyoko.Sさん・Mieko.Sさん
楽しい雪歩きのお導き有難
うございました。 Kさん W
さん運転ご苦労様でした。

「雪深く 情けも深い
女坂 戸隠伝説
刻みつ歩む」